

連携のチカラでよりよく！

この企画は食生活や健康について行なった取り組みです。様々な人と様々な手法で想いをカタチにしています！

活動概要

日時：2019年10月30日、31日 14時～17時
場所：良心館食堂
内容：飲酒ゴーグル、アルコールパッチテスト、
体組成測定、握力測定、カフェイン中毒対策、
肌チェック、食中毒について、共済加入チェック、
栄養士による相談、共済ビラの配布



POINT.1

様々なチカラが集結！

この食生活相談会では、様々な細部に工夫が散りばめられています！

①管理栄養士監修！

この企画はスタンプラリー形式で多くのブースを回ると小鉢無料券が配布されます。この小鉢無料券をうまく利用してもらうために、企画実施週に食堂で提供される小鉢の栄養についての解説を載せました！管理栄養士の方に監修してもらうことで、正確な情報を参加者に伝えることにつながりました！

②今回も大学の保健管理施設の方とつながりを！

前期に行なわれた同様の企画では、保健管理施設の方にブースを設けてもらいました。今回は、カフェイン中毒についてのデータ提供をお願いしました。保健管理施設の方は大学に通う学生の健康で安全な生活をサポートしています！同じ想いを持った方とのつながりを継続しているのはステキです★

③学生委員会全体で共済を取り組む工夫！

普段共済活動は共済ルームが主に扱っています。メインの企画は共済ルームが考え、美容についての活動を行なう部署は肌チェックブースを担当、店舗活動を行なう部署はショップでの野菜摂取の啓発ポスターを作成！それぞれの専門性や得意分野を活かしながら、部内のみならず共済に触れる機会になっているのいいですね★



[共済]
×
[ともにつくる]



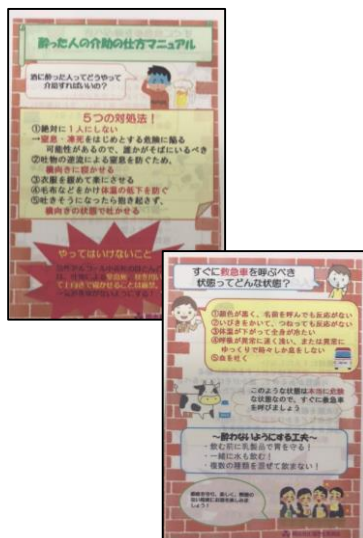
同志社生協今出川キャンパス
おいでよ相談の森
KA・RA・DA大丈夫？

POINT.2

セミナーでの学びをすぐに反映！

この企画が開催される10日ほど前にガンパロー共済セミナーが行われました。セミナーで今出川生の給付実績を読み「急性アルコール中毒」での給付が見られました。セミナー中にこれに対するアプローチについての議論があり、それを踏まえて「介抱の仕方」をテーマにしたちょっきにピラを作成しました！

アルコールについては、未然に防ぐことを目的に、飲酒ゴーグルやアルコールパッチテストを行っていました！それだけでなくピラで、もしもになってしまった時のことについても触れられています。組合員の現状に寄り添い、「もしも」が起こらないのが一番ですが、起こってしまった時に対応できるようにするための情報も大切です！



【共済】

×

【ともにつくる】



同志社生協今出川キャンパス
おいでよ相談の森

KA・RA・DA大丈夫？

POINT.3

様々な視点で健康について考える



①肌の視点から

肌チェックブースでは、お肌の水分量や油分量などを計測できます。計測後、肌の状態を分類分けして丁寧に説明してくれます！お肌の状況から食生活を整える提案ができているのがステキです！

②食育の視点から

食中毒についてのちょっきにボードでは、賞味期限と消費期限の違いについてと、それらとうまく付き合う方法について紹介しました！自分が食べる物を選ぶことで、自分の生活に向き合うことを伝えているのはいいですね！

③体づくりの視点から

握力ランキングと題して、体づくりの視点から組合員に健康について考えてもらえる機会を作っています。



POINT.4

もしもに備える…。

前期に行なった同様の企画での反省点を活かして、健康について考えてもらうだけでなく、学生総合共済に加入しているかを確認しました。共済の説明、そしていざというときに加入・給付窓口まで行くことをお勧めしました！もしもに備えることの大切さも伝えられているのいいですね！



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [肥後 華織]
Higo.Kaori@univ.coop